

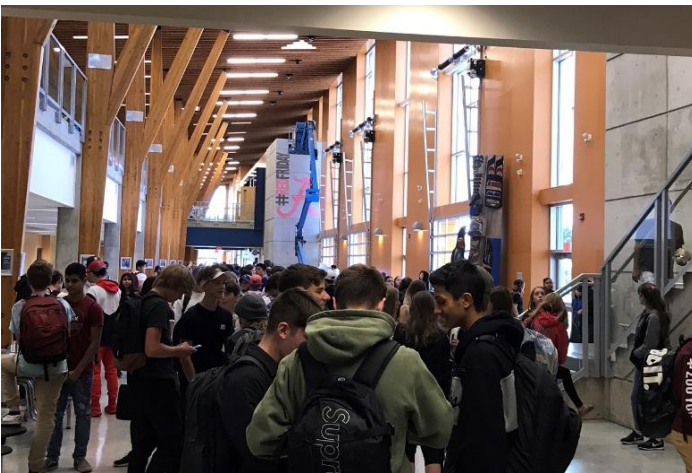


留学だより --- No.1 --- 04/10/19

みなさんお久しぶりです。こちらに来てから早1か月が経ちました。小石川の皆さんは行事週間も終わってひと段落着いた頃でしょうか。参加できなかったのが少し残念です……

そんな感想は置いておいて、今回は僕が通っている学校やとっている授業、学校生活について書きたいと思います。*印に波線が付いている単語は最後に細かい説明を加えたので、良ければ読んでみてください。

●学校について



まず、僕が通っている学校と、*BC州の教育制度について紹介したいと思います。僕が通っている学校は Alberni District Secondary School という学校です。僕の住んでいる地域は、*第70学区では唯一の高校なので、この学区内の子どもたちはみんなこの学校に通います。

*Grade 8 から Grade 12 までが高校に通い、生徒数は 1100 人ほどと多すぎず少なすぎず丁度良いと思います。ちなみに僕は Grade 10 です。アメリカと違い、ホームルームが決められていて、学校から生徒への情報の伝達や管理は基本的にホームルームの先生(担任の先生)を通じて行われます。一方で、生徒の個人的な要件(例えば、科目の変更や落とし物の届出)はそれぞれのオフィスに行き、直接コミュニケーションをとります。

BC州の一学年は9月から6月までですが、*学年の区切りは1月から12月までとなります。ここが日本と大きく違うところで、未だに慣れることができていません。また、*学年に愛称が付いているので、その名前と呼ばれることも多いです。

写真をご覧ください。わかる通り、校舎は数年前に建て替えられたそうなので、とても綺麗です。外装内装ともに木材がふんだんに使われていて、温かみを感じます。校舎内は二層構造でそれぞれ Upstairs, Downstairs と呼ばれています。こちらは建物が基本的に横に伸びていくので、日本のように1階、2階、3階…… という表現は一度も聞いたことがありません。

●授業について

	Bell Schedule		Study Schedule	
	MON-THU	FRI	Day1	Day2
1	08:35 ~ 10:00	08:35 ~ 09:35	PHYSICS 11	CHEMISTRY 11
2	10:05 ~ 11:30	09:40 ~ 10:45	CHEMISTRY 11	PHYSICS 11
3	12:15 ~ 13:40	11:20 ~ 12:20	PRE-CALCULUS 12	SPOKEN LANGUAGE 10
4	13:45 ~ 15:07	12:25 ~ 13:25	COMPOSITION 10	PRE-CALCULUS 12

上記が僕の1学期の時間割になります。Bell Schedule はチャイム(というよりもこちらはブザーです)が鳴る時間です。基本的に1コマ 85分(金曜のみショートデーで60分)を4コマ行います。初めは小石川の倍近くある1コマの驚異的な長さに打ちのめされましたが、現在では金曜のショートデーが短く感じるようになりました。時間割は曜日固定ではなく、Day 1 と Day 2 が交互に行われます。違いは授業の順番が逆転することだけです。また、末尾の数字は学年を表しています。このように、自分のレベルに合わせて飛び級も全く問題なく組めるようになっていくところが良いと思います。

ちなみに、Day 1 の最後の科目の先生が担任になります。なので、飛び級をしている生徒や下の学年の授業をとっている生徒もいるため、同じ HR にも違う学年の人がいます。

次に授業をざっくり説明したいと思います。

PHYSICS 11 … 物理。現在は運動方程式をやっています。小石川では中3で既にやった内容なので、物足りない感があります。

CHEMISTRY 11 … 化学。現在はモルの理解と化学反応式です。今後は、化学量論、原子論、化学結合、溶液化学、気体化学、有機化学を学習予定です。日本でやったことのない内容ばかりなので、非常に楽しみです。

PRE-CALCULUS 12 … いわゆる代数。現在は因数定理と剰余の定理を学んでいます。これから、指数関数、対数関数、三角関数と続きます。

COMPOTISION 10 & SPOKEN LANGUAGE 10

… この2つは同じ英語教科として扱われ、授業の区別はされません。英語でインタビューをしたり、短いレポートを書いたりします。現在はシェイクスピア(ロミオとジュリエット)を読んでいます。言葉が古く、語彙が全く追いついていかないので苦戦しています。

数学を除いて、どの授業も先生のプリントや板書で授業が進むので、ここは小石川と似ているなと思いました。現状でいちばん大変な教科は英語です。文章を読むスピードも書くスピードも彼らにはかなわないので、レポートやその他の課題がいつも期限ぎりぎりの提出になってしまいます。

1学期が終わる頃までには、難なくクリアできるようになりたいです。

●学校生活について

11月までの秋シーズンに僕は、クロスカントリークラブに入ることにしました。長距離は長距離でも森の中やトレイルを走るというよりは駆け抜ける感じに近いので、非常に楽しいです。練習は月水金の放課後に、学校の向かいにある競技場とその周辺で行っています。写真は競技場と、先日の大会で1位を取ったときに貰ったTシャツ、集合写真です。僕が通っている学校にはしっかり校則もあります。ですが、学校独自のものというより、当たり前のことを規定しているだけのように思います。



まず、飲酒、喫煙、ドラッグを吸わないこと。これは法律で決められていることです。但し、ベーピング(電子タバコ)は校舎外であれば認められています。他にも、ピアス、髪を染めること、入れ墨などは個性の表現として最大限認められています。

僕がいちばん驚いた校則は、宗教色を帯びるもの・ことは一切認めないというものです。Tシャツのどこかに小さく十字架や仏像の絵があっても違反になります。違反した場合、5日間(授業日数)の登校禁止になるそうです。2回目は30日間(こちらはカレンダー上)の登校禁止、3回目は退学になります。日本人の僕には厳しすぎるのではないかと思います。そのことを友人に話すと、カナダは移民国家でそれぞれの人がそれぞれのバックグラウンドを持っているから当然だよと言われたことにも驚きました。日本であれば大して気にされないレベルですが、たしかに日本人は宗教に対してあまり関心を持たない人が多いということも関係しているのかなと思います。

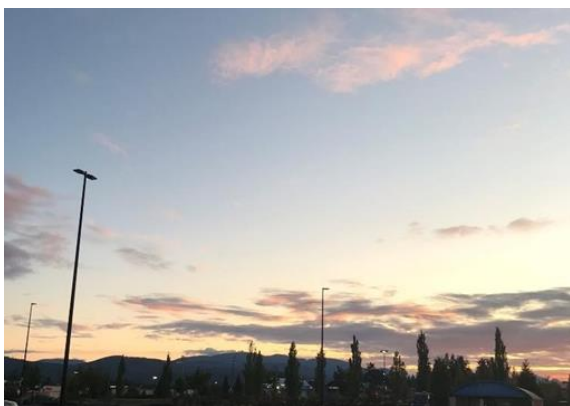


そのため、こちらの人たちは驚いたときに Oh my God という人は全くいません。代わりに、Oh my gosh や Oh my goodness の2つがよく使われます。にもかかわらず、たまに Jesus という人はいますが……(よっぽどこっちの方がマズいと思うんですけどね)

今回の留学だよりは終わりです。読んでくださった皆さん、ありがとうございました。

●おまけ

この辺りでは夕焼けが非常に綺麗です、のはずなんです、写真だとイマイチ伝わりにくいですね…
… スマホカメラの限界です泣…。



●注釈

*州の教育制度 … カナダは、各州の教育省がカリキュラムの策定から学校の運用まで担います。どの州も Kindergarten (幼稚園) から Grade 12 までが義務教育ですが、分け方が変わります。BC 州は7-5制ですが、隣のアルバータ州は日本と同じ6-3-3制です。

*第 70 学区 … BC 州では州内をさらに細かく学区に分けており、この学区内で住んでいるところから近い小学校ないしは高校に全員通うことになります。僕が住んでいる第70学区に高校は1校しかありませんが、小学校は5校あります。

*Grade 8 から Grade12 … 日本で言えば、中学2年生から高校3年生。詳細は以下の表をご覧ください。オレンジが日本、緑が BC 州です。色が濃くなっているところが義務教育です。

幼稚園・保育園			小学校						中学校			高等学校		
年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
Pre School		Kindergarten	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	G10	G11	G12
Elementary School									Secondary School					

*学年の区切り … 同じ年に生まれた子供が同じ学年に入学します。5歳になる年に全員 Kindergarten に入学します。10 月から 12 月生まれ、いわゆる早生まれの子どもたちは、保護者が届け出をして就学を1年遅らせることもできます。

5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
2014	2013	2012	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003	2002
Kindergarten	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	G10	G11	G12

*学年に愛称 … アメリカにもありますが、それとはだいぶ違います。アメリカ版はアメリカにいる留学生がきっとやってくれるので、それをお待ちください。

5学年を全部で3つに区分します。

Grade 8 には残念ながら愛称はありません…… それともグレードと呼ばれるのはこの学年だけなので、Grade 8 が愛称なのか???

Grade 9 と Grade 10 の二学年が Juniors です。

Grade 11 と Grade 12 の二学年が Seniors です。

クラブの活動もこの区分に沿って分けられます(クロスカントリーは分けられていませんが)。小石川のサッカー部や野球部が前後期で分かれているのと同じ感じです。